

勝浦市 令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施結果

本市では、令和5年度事業として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、下記のとおり事業を実施しましたので、その結果を公表します。

実施計画 事業番号	担当課	事業名	事業内容	実績事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施結果・効果検証 (①評価・②実績(数量等))
1・2	福祉課	勝浦市臨時特別給付事業【低所得者世帯給付金】	住民税非課税世帯に対して給付金を給付することで、新型コロナウイルス感染症及び電気・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民の経済的支援を行う。	80,492,002	80,492,002	①勝浦市臨時特別給付金を支給することにより、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者の負担を軽減することに寄与した。 ②支給額30,000円×2,494名
7	福祉課	小学校就学前児童子育て世帯臨時特別給付金給付事業	小学校就学前児童がいる子育て世帯に対して給付金を給付することで、新型コロナウイルス感染症及び電気・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民の経済的支援を行う。	3,805,008	2,700,000	①小学校就学前児童子育て世帯臨時特別給付金を支給することにより、子育て世帯の生活を支援することに寄与した。 ②168世帯、339人の児童を対象に、物価高騰に対する臨時的な給付措置として、対象児童1人あたりに対し10,000円を給付した。
8	観光商工課	プレミアム付商品券事業	市内店舗等で使用できるプレミアム付商品券を発行・販売し、新型コロナウイルス感染症及び電気・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けている市民生活における消費の下支えを行う。	26,473,852	21,606,000	①市内の店舗で使用できる商品券を発行し、地域の消費喚起及び生活支援に寄与した。 ②発行総数：20,000冊（1冊あたり500円×12枚） 販売率：100% 換金率：99.67% 換金総額：119,604,000円
9	市民課	医療機関支援事業	社会全体がエネルギー価格の高騰などにより経営状況が悪化する中、献身的な診療により地域医療を支えながら、勝浦市の実施する新型コロナウイルスワクチン集団接種への医師派遣や、市のコロナ対策に専門的な知見に基づき助言をいただいている市内の医療機関に対して支援金を交付する。	6,000,000	4,897,000	①地域医療を支え、コロナウイルス対策に協力した医療機関を支援することで、医療提供体制の安定化が図られた。 ②医療法第1条の5第1項に規定する病院 200万円×1件 医療法第1条の5第2項ニ規定する診療所 100万円×4件

10	高齢者支援課	高齢者いきいき応援券配付事業	新型コロナウイルス感染症及び電気・ガス・食料品等の物価高騰の影響を受けている高齢者の経済的支援を行うため、市内店舗で利用できる商品券を配付する。	41,003,009	33,464,000	①新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受け、物価高騰により家計負担が増加した高齢者に対する生活支援の一助となった。 ②令和5年9月1日において勝浦市住民基本台帳に登録があり、令和5年度末時点で65歳以上となる対象者7,426名のうち、7,369名（99.2%）に届けることができ、全体の使用率も95.5%(70,905枚/7,426名×10枚)となった。
11	学校教育課	学校給食費補助事業	小・中学校給食における、児童・生徒（準要保護児童生徒を除く。）の給食費負担金について、長引くコロナ禍を考慮し、補助額を増額することで、食料費や物価等の高騰に苦しむ保護者の経済的負担の軽減を図る。	36,166,720	14,759,000	①新型コロナウイルスの影響下において保護者の経済的負担を軽減が図られた。 ②補助実績 小学校382人 中学校221人
合計				193,940,591	157,918,002	